

障害者の雇用の確保に関する要請書

愛知労働局
愛知県

謹啓 寒冷の候ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

愛知県における労働行政の推進につきましては、日ごろから格別の御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、平成23年6月1日現在の県内企業における障害者雇用状況報告の集計では、雇用されている障害者数は過去最高の22,860.5人となったものの、実雇用率は1.59%となりました。

厳しい経済・雇用情勢が続く中、障害者の雇用について格別の御努力をいただいておりますことに感謝申し上げますが、法定雇用率1.8%のみならず、全国平均実雇用率(1.65%)をも下回る状況であり、従業員規模別においては、56~99人規模の実雇用率が1.21%、次いで100~299人規模の企業においても1.31%と、中小企業で依然として低い水準にとどまるなど、障害者の雇用改善についてはまだまだ多くの課題を抱えている現状であります。

貴団体及び傘下企業の皆様には、障害者の雇用維持、拡大等に、これまでもさまざまな御尽力をいただいているところですが、昨年7月から、短時間労働者の雇用義務対象への追加や障害者雇用納付金の適用対象の範囲拡大、障害者雇用率制度における除外率の引下げが施行されたところであり、障害者の雇用義務を果たしていくために、一層の計画的な取組が不可欠であります。

行政といたしましては、ハローワークを中心とした地域の関係機関との連携による支援の充実・強化を始め、労働局と愛知県との連携を密にして、奨励金の支給、事業主と障害者が一堂に会する合同就職面接会、雇用促進に向けたセミナーの開催など、企業に対する各種の支援に鋭意取組んでまいります。

貴団体におかれましても傘下事業主の皆様に対して、障害者雇用の早期・計画的な取組の実施について今一度御周知いただくと共に、障害者の雇用維持はもとより、一人でも多くの障害者の方を採用していただけますよう、格別の御指導、御配慮を賜りますようよろしくお願い申し上げます。敬白

平成23年12月9日

愛知県中小企業団体中央会 会長 鶴田欣也 様

愛知労働局長 新 宅 友 穂
愛知県知事 大 村 秀 章